室温、熱負荷を計算するための連立方程式の解法

# 行列**、**の作成

|  |  |
| --- | --- |
|  | (14) |
|  | (15) |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ここで、 | ： | 未知数の係数行列[－] |
|  | ： | 既知数行列[－] |
|  | ： | 時点における行列[W/K] |
|  | ： | 時点において作用温度を設定温度とする場合１、しない場合（作用温度を計算する場合）０ |
|  | ： | 時点における行列[－] |
|  | ： | 時点において対流空調を運転する場合１、しない場合０ |
|  | ： | 時点における行列[－] |
|  | ： | 時点において放射空調を運転する場合１、しない場合０ |
|  | ： | 時点における室の作用温度指定値[℃]（指定しない場合は０） |
|  | ： | 時点における室の対流空調熱量指定値[W]（指定しない場合は０） |
|  | ： | 時点における室の放射空調熱量指定値[W]（指定しない場合は０） |

# 未知数の計算

|  |  |
| --- | --- |
|  | (16) |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ここで、 | ： | 方程式の解ベクトル |
|  | ： | 未知数の係数行列[－] |
|  | ： | 既知数行列[－] |

# 求めるべき数値の設定

|  |  |
| --- | --- |
|  | (16) |
|  | (16) |
|  | (16) |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ここで、 | ： | 時点における室の作用温度[℃] |
|  | ： | 方程式の解ベクトル |
|  | ： | 時点において作用温度を設定温度とする場合１、しない場合（作用温度を計算する場合）０ |
|  | ： | 時点における室の作用温度指定値[℃]（指定しない場合は０） |
|  | ： | 時点における室の対流暖冷房負荷[W] |
|  | ： | 時点における室の対流空調熱量指定値[W]（指定しない場合は０） |
|  | ： | 時点における室の放射暖冷房負荷[W] |
|  | ： | 時点における室の放射空調熱量指定値[W]（指定しない場合は０） |